



イマジン
ロータリー

国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ

クラブ会報 **な ん と**



NO. 2600

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/福光会館2Fサクルルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくろ光内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

写真撮影 写真同好会 高野実会員



「城端線」

第2661例会 令和5年5月30日(火) 薄曇り22℃

◆点鐘 12:30 古瀬喜八郎会長
◆司会 谷村修基SAA
◆ソング 「それでこそロータリー」



◆会長の時間 古瀬喜八郎会長

5月は青少年奉仕月間で、今日の卓話は安居青少年委員長が担当されますが、ローターアクトの中田RA委員長、IAの片山浩一委員長も話されると予定してあります。楽しみにしております。よろしくお願いします。

あと10日後に、55周年式典が迫ってきました。式典については、久恵副実行委員長が中心になって進められています。各担当の皆さんがたのご協力があって、いよいよ式典当日を迎えることになります。よろしくお願いします。今日は「様々な視点」ということを取り上げました。

世界各国において、ここ数年、渡航制限や移動制限が課されたことで、世界は経済活動の停滞、貿易や投資の停滞に直面してきました。

人の移動だけでなく、食料や製品の輸出入にも影響が出たこの状態を、江戸時代の政策になぞらえて「鎖国」と表現することもありました。

日本における鎖国とは、江戸幕府がポルトガル船の入港を禁止した1639年から1854年に日米和親条約を締結するまでの約200年間の対外政策です。

その間の交易はオランダや中国などの限られた国のみで、産業革命を経て近代化に成功した欧米先進国から大きく出遅れたとするのが一般的な見解です。

しかし、かつての日本は食料や衣料といった生活用品をほぼ国内で自給していました。さらに、文芸、演芸、絵画など多くの芸術分野が熟成され、独自の発展をとげていったのでした。

物事には必ず否定的な面と肯定的な面があるものです。片側からだけの視点にこだわらず、様々な角度から物事を見る習慣を身につけたいものです。

今日の心がけ ◆物事を多角的に判断しましょう

◆幹事報告

石崎和三幹事

- ①5クラブゴルフ大会がトナミロイヤルゴルフ倶楽部でおこなわれます。
- ②55周年記念式典がいよいよ近づいてきました。良い会になるよう頑張りましょう。
- ③コーディネータニュースが届いています。
 - ・世界でよいことをしようとの提案で、1928年「ロータリー財団」ができ、1947年「国際理解を育む」の目的で、19名の学生に奨学金を提供した。1978年補助金プログラムとして3H（保健、飢餓追放、人間性尊重）プログラムが創設され、グローバル補助金へとつながっている。1985年から始まったポリオ根絶プログラムは大きな成果を上げている。2022-23年度では654件のグローバル補助金、259件の災害補助金が活用されている。

2020/8/27にWHOがアフリカでのポリオ根絶の宣言。しかし、新聞記事には、ロータリーの名前は一切でてこなかった。そこで日本経済新聞に1面広告で紹介し、世界ポリオデーのフォトコンテストを実施、等取り上げている。

◆委員会報告

吉田 実委員長

●親睦活動

来週はゴルフ例会です。場所はゴルフ倶楽部ゴールドウインで、例会は12:00、ゴルフ競技スタートは13:00です。成績発表、懇親会は19:00からみや川で行います。

●55周年

久恵龍三副実行委員長

当日、9時から会場設営に掛りますが、進行表に書いてある人でやってください。ジャンパー着用、開会からは、脱いで、スーツ、ネクタイ着用です。午後から通しのリハーサルをおこないます。15時から、持ち場に就いて下さい。役割は記載の通りですが、詳細は、担当責任者に聞いて下さい。後の説明記載省略。

★ニコニコボックス

5/30 谷村賢治委員長

- 古瀬君 55周年記念式典まで後10日になり、皆様宜しくお願いします。安居さん卓話お願いします。
- 石崎和君 55周年まで、わずかに残す日々となりました。皆様頑張って行きましょう。
- 井沢君 ちょっといいことがありました。(入れ歯のかみ合わせが悪くて、ろくに食事とれなかったのが無事解決しました。)
- 中田君 本日ちょっとお話しする機会を安居さんより頂きました。コロナを振り返っての話をしようかと思います。
- 木勢君 来週のゴルフ例会が楽しみです。
- 榊君 今週末には、早くも梅雨入りしそうです。早退します。
- 北島君 父の葬儀の際、クラブからお心遣いを賜り、ありがとうございました。
- 本田君 55周年記念式典がんばります。
- 安居君 6月10日の南砺RC55周年記念事業、楽しみです。会場係、がんばります。
- 谷村賢君 ますます目が悪くなり、明日の合同コンペ休ませていただきます。すみません。
- 松本君 早退いたします。

本日のプログラム 6月6日(火) 第2662回例会

《ゴルフ例会》例会場変更 ゴルフ倶楽部 ゴールドウイン
点鐘12:00 競技13:00 担当 吉田実親睦活動委員長

◆出席報告

木村伊徳副委員長

会員数	5月30日出席率	5月16日(修正)
43 (免除1)	65.90% (出29)	62.79% (出27 内メーク2)

メキッパ:片山浩一君、松本敏博君

次回の予定

6月10日(土) 第2663回例会

《55周年記念式典》開会16:00 福光中央会館5F大ホール
記念撮影12:50 祝賀会:17:30 担当 記念式典実行委員会

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



皆さん今日は。本日卓話担当の安居です。
ありがとうございます。5月は青少年奉仕月間ということで青少年奉仕についての課題になります。
私は南砺ロータリークラブの皆さんとご一緒させて頂き3年になります。青少年奉仕とは何ぞやとまだまだ理解が足りてない状態です。

歴史を紐解くと、

1960年代に14歳～18歳対象に『世界中の青少年が共に活動できるような組織をつくろう』をテーマに組織ができました。18歳を過ぎると会員資格が失効するというのでその後ロータリークラブが組織されたようです。

5月9日の例会の会長の時間で述べられた青少年プログラムには『ロータリーは次世代のリーダーを育てることからの大切さを信じています。』

私たちのプログラムには教育の機会を広げ、若い次世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ奉仕の価値観を学べるように応援します』と書かれているようです。

今回、卓話担当を頂いて恥ずかしながら初めてしました。福野高校にインターアクトクラブが発足しクラブ活動を通じて部員が自分たちで地域の活動をする事。また海外交流経験を自らすすんで活動している事。ロータリークラブでは中田悠貴RAC会長が2610地区を纏めリーダーシップのスキルを磨いている事。そして全国に活動を発信している事。これらの活動を私たちがその機会を提供している事が分かりました。大変素晴らしい事だと感じました。

今回は勉強不足の私に代わり

・インターアクトクラブについて片山委員長 ・ロータリークラブについて中田委員長に少しご教授頂き勉強の機会を頂きたいと思います。

*「インターアクトクラブについて」

片山浩一IA委員長



インターアクトに関しては、いろいろ話す機会も多かったのですが、木勢さんの年度に福光高校が閉校になるということで、インターアクト部をなんとか福野高校につないでもらおうと、何度も福野高校へお願いにいった先生方に理解をして頂き、サポートしていただき、国際科さんの生徒さんで、部員の構成がなされました。55周年の記念事業にインターアクト部員と米山奨学生の交流会を提案し高校側の協力を得て、会場、生徒さんの動員もあり、総勢100名を超す交流会となり、マスコミにも取り上げられ、地区や地域に知って貰う機会となった。また、インターアクト海外研修事業には2人の部員がオーストラリアへ派遣いたしました。生徒さんにとって、直接外国人と交流接触する体験は、これからの人生に少なからず影響があることとおもいます。

今回はお互いに理解を得るいい機会だったと思います。

木勢一北島一古瀬と3代の会長で努力した結果が、福野高校さんの理解を得られました。この後も連絡を密にして社会奉仕、青少年育成に進めていければと考えます。

近隣5クラブ合同 懇親ゴルフ大会

2023年5月31日(木)
トナミロイヤルゴルフ倶楽部
5クラブ、33名参加

★団体の部

優勝 南砺 298.8
準優勝 東と 307.4
3位 小矢部 315.8
4位 砺波 318.2



常勝の当クラブに
置き放し

順位	競技者名	所属	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
1位	久恵龍三	(南砺)	42	41	83	9.6	73.4
2位	古瀬喜八郎	(南砺)	48	48	96	21.6	74.4
3位	松田洋一	(東と)	51	45	96	21.6	74.4
4位	蟹谷 哲	(小中)	49	45	94	19.2	74.8
5位	尾山裕和	(南砺)	43	38	81	6.0	75.0
6位	石崎和三	(南砺)	44	44	88	12.0	76.0
7位	藤井祐作	(東と)	54	55	109	32.4	76.6
8位	南部剛志	(東と)	57	51	108	31.2	76.8
9位	藤田淳二	(小)	50	44	94	16.8	77.2
10位	高瀬外喜治	(小中)	46	51	97	19.2	77.8
11位	岩木貴之	(南砺)	45	46	91	13.2	77.8
12位	野村 守	(南砺)	42	49	101	22.8	78.2
13位	前田智嗣	(小)	51	50	101	22.8	78.2
14位	木村伊徳	(南砺)	53	53	106	27.6	78.4
15位	米原康孝	(砺波)	52	60	112	33.6	78.4
16位	近江吉郎	(砺波)	63	52	115	36.0	79.0
17位	森 悦夫	(南砺)	49	47	96	16.8	79.2
18位	殿山 暁	(小中)	51	49	100	20.4	79.6

順位	競技者名	GROSS	HDCP	NET
19位	浅田直彦	106	26.4	79.6
20位	横山由美	105	25.2	79.8
21位	沢田 勇	109	28.8	80.2
22位	杉野朋子	109	28.8	80.2
23位	宮窪大作	97	16.8	80.2
24位	本江慎吉	105	24.0	81.0
25位	五島正樹	110	28.8	81.2
26位	石崎弘毅	115	33.6	81.4
27位	津田輝雄	102	20.4	81.6
28位	古軸裕一	105	22.8	82.2
29位	安居利浩	115	30.0	85.0
30位	飯田哲弘	121	36.0	85.0
31位	高原健三	119	32.4	86.6
32位	松本行史	127	36.0	91.0
33位	川原忠史	144	36.0	108.0

*「ロータリーアクトクラブについて」中田裕二委員長



ロータリーアクトについては島田さんが入会され、2名となった。中田悠貴会長は、地区の代表として活躍しています。クラブの方は少なくても未だやり憎そうです。皆さん増強の方ご協力下さい、

中田裕二
先生卓話

「コロナ感染予防について」

○コロナワクチンうつべきか？ (2023年5月～)

- ・感染リスクの高い人は6か月経過で考慮
- ・オミクロン対応ワクチン (南砺市は2022年10月以降の接種)未接種の方は感染予防に考慮を
- ・ワクチン未接種や3回完了していない人は積極的接種を

○コロナ3年間を振り返って

20年11月発熱外来スタート。国も必要物資、補助金出すから是非と…

さあ町医者の出番! 開業医は100年に一度の危機にいか

に立ち向かったか?

普段かぜをみている内科系医療機関に3つの選択肢が。

恐らく事前に厚労省と日本医師会の話し合いで決まった。
・発熱外来をするか、しないか。するとしたら・誰でもみる (紹介患者もみる) ・かかきつけ患者だけみるか
当初は非公表(21年10月から県のHPで公表)でどの医療機関がいつ診ているのか一般の方は解らず

蓋を開けると、1/3は発熱外来をしないを選択。全くみない。半分くらいは発熱外来するけど自分の患者だけ診る。を選択。当院は誰でも診るを選択したが少し勇気が要りました。当初は致死率5%だった。(Cf.コロナワクチン接種はほとんどの医療機関が手を挙げたのと好対照…)

当院は時間を制限しましたので、断ることも多かった。公立病院も時間を制限していた。

「いつでも誰でも」最初からみていた開業医は南砺では「ふくみつこども診療所」梅川先生だけ。(現代の赤ひげ!)

都市部では医療崩壊。幸い南砺では医療崩壊は起こらず皆の自助努力のおかげ+散居村効果?

感染のチェーンがくすぶり続けることは当初の2年間はなし。オミクロンが蔓延した2022年4月以降感染者は急増、しかし、普通の風邪程度の軽さ。このころには自分の患者じゃなくても診る医療機関も次第に増え、対応時間も長くなる。

最後の半年(2022年10月以降)、ようやく当院もほぼ「いつでも誰でも」診れるようにできた。

まとめ) 新型コロナで日本は戦後初めて非常事態(有事)と言うべき危機に直面した。コロナに際し、当地域では幸い大事には至らなかったが、都市部では一部の医療機関に患者が集中し医療崩壊が起ってしまった。このことは日本の今後の危機管理の課題を浮き彫りにした。

(今回の会報担当・野村 守)